



## 医療機関の適正受診を心がけましょう



### 1. 休日や夜間の受診は避けましょう

・休日や夜間に開いている救急医療機関は、緊急性の高い患者さんを受け入れるためのものです。休日や夜間に受診しようとする際には、平日の時間内に受診することができないのか、もう一度考えてみましょう。

### 2. 小児救急電話相談（#8000）を利用しましょう

・夜間・休日にお子さんの急な病気で心配になったら、まず、小児救急電話相談（#8000）の利用を考えましょう。小児科の医師や看護師からお子さんの症状に応じた適切な対処の仕方などのアドバイスが受けられます。

### 3. かかりつけ医を持ちましょう

・かかりつけの医師を持ち、気になることがあったらまずはかかりつけの医師に相談しましょう。

### 4. 重複受診はやめましょう

・同じ病気で複数の医療機関を受診することは、控えましょう。

### 5. 薬のもらいすぎに注意しましょう

・薬が余っているときは、医師や薬剤師に相談しましょう。

### 6. ジェネリック医薬品を利用しましょう

・後発医薬品（ジェネリック医薬品）は、先発医薬品と同等の効能効果を持つ医薬品であり、費用が先発医薬品よりも安く済みます。

